

令和2年9月定例会議事録

令和2年9月11日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和2年9月11日(金)
10時から12時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	風呂井 敬
教育委員	蓑 田 繼 男
教育委員	早 川 雅 子
教育委員	東別府 睦

○関係者

教育次長	稲 村 憲 幸
教育総務課長	牧 口 充 文
学校教育課長	安 藤 晋 哉
生涯学習課長	鬼 塚 仁
教育総務課課長補佐	柿 内 徹
教育総務課管理係長	中 村 あけみ

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第18号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）に係る意見の申し出について
 - (2) 議案第19号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第7号）に係る意見の申し出について
 - (3) 議案第20号 財産（物品）の取得について（鹿屋市立北部学校給食センター配送車）
- 5 報告
 - (1) イングリッシュキャンプの実施について
 - (2) ドキドキ・ワクワク保育体験について
 - (3) かのやっ子クラブ豪雨災害募金について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第18号	令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）に係る意見の申し出について	特記事項なし	原案可決
議案第19号	令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第7号）に係る意見の申し出について	特記事項なし	原案可決
議案第20号	財産（物品）の取得について（鹿屋市立北部学校給食センター配送車）	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	<p>新型コロナウイルスに対して、東京都は警戒基準を引き下げた。G o T o トラベルは、東京を含めて実施する方向であり、観光地である鹿児島県も感染拡大に警戒しつつ、経済の活性化も対応していかなければならない段階となっている。</p> <p>県内では学校関係者が罹患している報道がある。該当する教育委員会に状況を確認したところ、保護者対応の方が難しいようだ。鹿屋市の児童に感染者が出た場合の対策は、保健所の指導を受けながら迅速に対応する為、マニュアル等を作成している。</p>
2	前回の議事録の承認
教育長	異議無く承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なし
4	議事
教育総務課長 学校教育課長 生涯学習課長	<p>(1) 議案第18号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）に係る意見の申し出について</p> <p>資料に基づき説明 資料に基づき説明 資料に基づき説明</p>
風呂井委員	<p>小・中学校施設設備事業にあたるトイレ洋式化の対象校が、小学校は9校、中学校は5校のようだが優先順位はあるのか。</p>
教育総務課長	<p>避難所指定の学校体育館内にトイレがある学校を対象としている。これをもって避難所のうち、体育館内にトイレがある学校については、全て洋式トイレになる見込みであり、体育館内にトイレが無い学校は、東原小学校、大黒小学校、鹿屋東中学校である。体育館の洋式トイレ未施工校は、東原小学校と上小原中学校の2校となる。</p>
蓑田委員	<p>小中学校の消耗品費については、年度内を想定しているのか。次年度を見越しての購入なのか。</p>

教育総務課長	今年度内の想定ではある。来年度は、来年度で予算措置することとなる。
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第18号は、原案可決とする。
	(2) 議案第19号 令和2年度鹿屋市一般会計補正予算(第7号)に係る意見の申し出について
学校教育課長	資料に基づき説明
教育長	委託業者は未定であるが、委託予算を決めておくということか。
教育次長	今年度の執行額は0円であるが、複数年で契約をするため、業者選定を年度内にとりかからなければならない為である。債務負担行為として全体額を今年度に設定し、来年4月以降の複数年に渡る総額を計上し、これを上限として公募する。令和3年度に単年度予算は上げることとなる。
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第19号は、原案可決とする。
	(3) 議案第20号 財産(物品)の取得について(鹿屋市立北部学校給食センター配送車)
教育総務課長	資料に基づき説明
風呂井委員	支払い時期と、債務負担行為ではないのかを伺いたい。
教育総務課長	来年6月納入後の支払いであり、本件については年度当初に債務負担に設定してある。

教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第20号は、原案可決とする。
5	報告
	(1) 世界とつながるイングリッシュキャンプについて
学校教育課長	資料に基づき説明
早川委員	料理をする際に、英語を教える機会を設けたのか。
学校教育課長	料理をするとき、ALTが英語で料理を教えることは無かった。
	(2) ドキドキ・ワクワク保育体験について
生涯学習課長	資料に基づき説明
早川委員	参加者がほとんど女子で男子が少ない。子育て関連は女性のイメージが強い印象を受ける。男子生徒が参加しやすい募集方法が必要ではないか。
生涯学習課長	男子生徒が参加しやすい募集方法を工夫していきたい。
	(3) かのやっ子クラブ豪雨災害募金について
生涯学習課長	資料に基づき説明
教育長	鹿屋市内の小中学校も募金活動をしたのではないか。
学校教育課長	小学校16校、中学校10校において、PTAや児童会、生徒会等が一体となり活動し、合計約13万の義援金が集まった。
早川委員	使い道について報告はあるのか。
学校教育課長	7月の鹿屋市の豪雨では、約200件の被災件数であった。その被災者に渡すと聞いている。

6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
風呂井委員	議案18号の議案補正予算の概要に、新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策について、補正予算が計上されているが、今回の補正で感染症対策が十分できるのか。12月の補正が必要なのか。
学校教育課長	学校の備品整備については教育総務課で対応できており現在のところない。
教育総務課長	県内の感染発生状況を考えると現状で対応できるが、今後の感染拡大状況に応じて対応していきたい。
生涯学習課長	各文化施設にサーモグラフィーカメラや飛沫防止スタンド、ブックシャワー等を設置する予定であり、現状の施設への対応はできている。
蓑田委員	児童は、自宅で体温測定してから通学しているが、サーモグラフィーカメラを学校に設置する予定はないのか。
教育総務課長	登校口が複数箇所あることと、サーモグラフィーカメラ設置をするに監視人員が必要になる為、現状設置は考えていない。現在、学校へ非接触型体温計を全校で135台配布済みである。学校の判断で台数増加の要求があり、備品扱いで追加購入する予定である。即座に体温測定できる環境は整ってきているといえる。
生涯学習課長	市内の条例公民館17館にも非接触型体温計を1台ずつ配布する予定である。
教育総務課長	(1) 台風10号の被害状況について 資料に基づき説明
教育総務課長	(2) 鹿屋女子高の楽器寄附ふるさと納税について 資料に基づき説明

風呂井委員	査定金額に応じた返礼品はないのか。
教育総務課長	寄附制度なので返礼品はない。
	(3) 小中学校、鹿屋女子高の体育大会について
学校教育課長	資料に基づき説明
早川委員	開催日を分けた理由は何か。
風呂井委員	保護者への対応はどのようになっているのか。
学校教育課長	大規模校では、保護者の観覧者数の制限を行っている学校もある。
教育長	各学校で行事を調整し、密になることを避けた。その為に、競技内容や入場行進、開会式を縮小するなどプログラムを変更して調整する等、各学校がさまざまな努力をしている。
	(4) 令和3年鹿屋市成人式開催方法について
生涯学習課長	資料に基づき説明
教育長	A案の串良平和アリーナ会場、B案の文化会館会場の提案があったが、ご意見をいただきたい。
早川委員	串良平和アリーナの場合、寒さ対策はどう考えているのか。
生涯学習課長	今回は、記念品としてカイロやブランケットを配布する予定である。時間を縮小して開催するため影響は抑えられると思う。
東別府委員	実行委員は中・高校生なのか。実行委員の意見を聞いた方がよいのではないか。
生涯学習課長	実行委員は今年成人を迎える10名であり、串良平和アリーナが会場になることに反対はしていない。
教育長	鹿屋っ子クラブも関わりがあるようだが、今回も何か依頼する予定があるのか。

生涯学習課長	鹿屋っ子クラブには、当日の受付等の手伝いをしてもらっている。実行委員には成人を迎える10名が応募していただき、先月に第1回の実行委員会を開催した。
蓑田委員	成人数と施設の収容人数を考えれば、2回に分けて開催するよりは、ソーシャルディスタンスが保てるA案の方が、安全性が高いと思う。
風呂井委員	メリットから考えると串良平和アリーナで開催するA案が良いと思う。1市3町が合併し、旧3町は疲弊したという声を聞く。各地域で行事を開催する事も必要な選択肢ではないか。
教育長	令和3年の成人式について教育委員会ではA案で意見をまとめるという事でよいか。
	(5) 県知事選挙の18歳以上の投票率について
教育総務課課長 補佐	資料に基づき説明
教育総務課長	19歳や20歳台代は、住民票を鹿屋市から移していないという理由もある。
風呂井委員	① 新型コロナウイルスの影響により、3月から状況に応じて休校の対応にあたったが、学習指導や生徒指導の形態を変えて対応してきた半年経つが学習面や児童の心理状況を伺いたい
学校教育課長	学習については前年度の学習を今年度4月17日まで実施したあとに、新年度の学習に入った。また、夏休み期間の短縮も実施し、学びの機会を保障した。NRT（全国学力・学習状況調査）の結果では、小学生は前年度より伸び率が高く、安心したところである。心理面については、不登校やいじめに関して6月、7月に数値があがった。4月、5月の休校で、学校の集団生活でのコミュニケーションが十分にとれなかったことが影響しているのではないかと考えられる。
蓑田委員	② 県内教員の飲酒運転や運転事故が続いているが、鹿屋市では対策等しているのか

学校教育課長	各学校の教職員全体に周知し指導している。
早川委員	③ L G B Tについて、制服の選択制について今後はどう考えているのか
東別府委員	鹿屋女子高の制服は、スカートとズボンの選択が採用されている。
教育総務課長	鹿屋女子高は、数年前から導入している。
教育長	今後、鹿屋市全体の中学校の制服を統一や、スカートとズボンを選択できるようにしたらどうかといったようなご意見等もあり、今後P T Aや保護者等の意見も伺うことを検討したい。
教育長	次回の定例教育委員会は、令和2年10月2日（金）15時00分から鹿屋女子高等学校で行う。
8	閉会
教育長	以上をもって9月定例教育委員会を閉会する。 以上